

保健管理センター年報

Bulletin of Health Service Center of Tokyo Tech.
(Tokyo Institute of Technology)

第42号

(平成26年度)

東京工業大学保健管理センター

巻頭言 ウルユス？

所長 山室 恭子

大江戸の遠き灯りを尋ねゆく

忙しい日常を離れて、二百年前の江戸へ、つかのまのタイムトリップはいかがでしょう。本日は「ほけかん」所長が日本橋の薬屋さんストリートへご案内いたします。

平成日本みたいに街角にドラッグストアがひょいひょいあって、熱出した一、おなか壊した一とすぐ駆け込めるようにはなっていないんです、残念ながら。薬屋さんは、お江戸随一の繁華街である日本橋地区に固まっていて、とりわけ本町三丁目には大店の薬種問屋がぎっしり軒を連ねています。ですから、日本橋までショッピングに出られたついでに、まとめてお買い求めいただいと、ご安心ですね。

わけても、小さなお子様のいらっしゃるお父様お母様がた、ちょっとした熱でも下痢でも、おおごとにならないか、ご心配が絶えませんよね。

小児万病向けの鯛屋さんの「琥珀丸」は、引き付け・虫気に良く効きます。夜泣きが止まらないと、ご近所にも迷惑で、こちらが泣きたくなりますものね。吹田屋さんの「驚蘇丸」は、驚くほどの効き目ということかなと思いきや、高熱で起きる「驚風」(きょうふう)、つまりは引き付けの症状に効くということのようです。腕白盛りで生傷が絶えない？ お元気でよろしいではないですか。火傷・切り傷には松屋さんの「菊花膏」をどうぞ。

おとなの薬も、もちろん多種多様にございます。パソコンばかり睨んでいて目が疲れましただか。奈良屋さんの「北斗香」は水戸様御用もつとめておられるそう。布袋屋さんの「一生齒抜けざる薬」なんて、その自信満々ぶりにぐっと来ますねえ。

大和屋さんの「中風根切薬」は、「中風おこりて三日の内なれば請け合い申し候」だそう。なにごととも早期発見早期対処が重要。健康診断、たいせつです。

ご婦人がた、「江戸の水」で磨いてみませんか？ 「色を白くし、きめをこまやかにす」、美白効果でお肌すべすべになる化粧水ですよ。「薄化粧」という白粉もあって「四十歳以上の御女中様がた、けばけばしく化粧お嫌ひなされ候に妙なり」ですって、あらやだ。「金勢丸」は「酒の酔いをさまし酒をよくのましむ」、二日酔いはつらいけど、やっぱりお酒は呑みたいという呑み助の気持ちをよおく分かっていらっしゃいますね。いずれの商品も人気作家式亭

三馬さんのブランドショップでご購入いただけます。さすが作家さん、キャッチコピーはお手の物ですね。

容姿を気にしたのは女性だけではなかったようで、越前屋さんの「家伝髪生薬」とか、ほら、ちょんまげを結いますから、どうしても気になりますよね。でも平成の今でもアヤしいのに、ちゃんと効き目あったのかしらん。西村屋さんの「けしからん奇妙けはへぐすり」なんて、どうせ効くわけないさというやけばち気分がそこはかたなく漂ってくるような。

どうにも、やる気が起きない？ その方面は、あまり見かけませんねえ。江戸の人はやる気に満ちあふれていたのかも。ええと、勸学屋さんの「万病錦袋円」なら薬効に「気力を整え鬱を散じ」とございますよ。人生、まだまだこれから。お試しあれ。

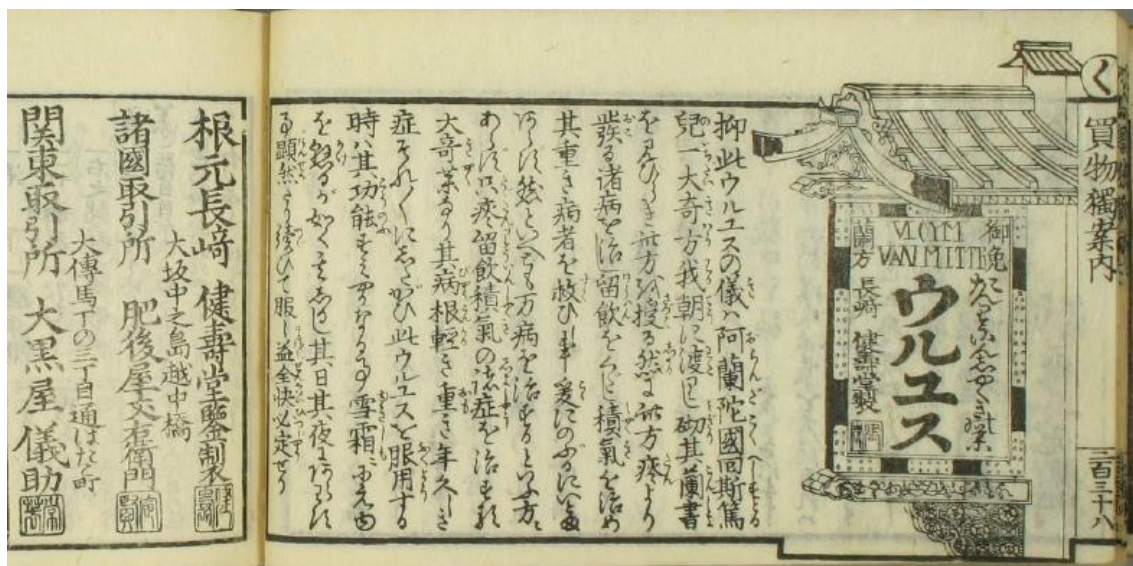
さいごのとおきがおきが、こちら大黒屋さんの「ウルユス」、オランダ渡りの、ありがたい舶来品です。薬効は「痰と留飲と積気」、胃もたれ・腹痛などの消化器系のお薬ですね。

傑作なのはそのネーミング・センス。オランダ渡りだから、あちらの言葉かと思いきや。

図版で、じーっと看板を見つめてやってくださいな。ウ・ル・ユ・ス。何やら別の字に見えてきませんか？ そう、江戸人の大好きな判じもの。「ウ」+「ル」+「ユ」で「空」。つまり「空ス」→「からにす」、胃腸をすっきり空にして病を治しましょうという謎かけなのですね。洒落っ気で病に立ち向かおうという心意気、気に入りました！

うるゆす。ゆるゆると気分がほどけてゆくような語感です。お仕事でいっぱいっぴいの日々が続いたら、どこかでスケジュールも心も、ぽかーんとからっぽに、うるゆしませんか？

翳雲はためく先は江戸の空



年 報

第 42 号

目 次

赴任後思うこと ―重要な「第3者」―	福岡 俊彦	1
I. 「保健管理活動」編		
1. 保健管理センターの業務概要		3
(1) 業務一覧		3
(2) 年間スケジュール		4
(3) 取扱件数		5
(4) 看護対応年報		7
(5) 処方箋発行枚数		9
(6) 救護活動		10
(7) 保健・健康指導		10
(8) 保健管理研究集会・研修		10
(9) カウンセリング懇談会		10
2. 健康診断		
(1) 学生一般定期健康診断		11
1) 学生一般定期健康診断の実施から事後措置までの流れ		11
2) 学生一般定期健康診断 実施状況		12
3) 学生一般定期健康診断 血液検査結果		13
4) 学生一般定期健康診断 再検査（血圧・尿）実施状況		14
5) 10月新入学学生一般健康診断 実施状況		15
6) 10月新入学学生一般健康診断 実施状況 血液検査結果		16
7) 10月新入学学生一般健康診断 再検査（血圧・尿）実施状況		17
(2) 学生特殊健康診断		18
1) 実施日時		18
2) 実施から事後措置までの流れ		18
3) 受診者数（健診日別）		19
4) 受診者数（身分別・本務地別）		19
5) 受診者延数（健診項目別、本務地別）		19
6) 健診結果		20
3. 平成26年度保健管理センターの取組み		21
(1) 料理教室		21
(2) ほけかん通信		22
(3) トリアージ訓練		22
II. 「保健管理センターの概要」編		
1. 保健管理センターのしおり2014		23
2. 東京工業大学保健管理センター規則		25
3. 保健管理センターの施設および設備		28
(1) 保健管理センター所在地		28
(2) 保健管理センター平面図		29
(3) 主要設備		31
4. 関係職員名簿（平成26年度）		32
(1) 保健管理センター運営委員会委員		32
(2) 保健管理センター職員		32
(3) 保健管理センター歴代所長		33

赴任後思うことー重要な「第3者」ー

保健管理センター教授 福岡 俊彦

このたび御縁がありまして、4月1日付で東工大に赴任した内科医の福岡と申します。よろしく願い申し上げます。

私は医師になって以来ほぼずっと、いくつかの地域の基幹病院で呼吸器内科医として働いてまいりました。3年前からは人間ドックや健診、産業医としても勤務しておりました。このため教育機関は初めての経験です。

今までは中高年の患者さんがほとんどで、大学赴任後は若い方に接することが激増しました。赴任して数か月経過し、思うところを書いてみようと思います。

細田守監督は「時をかける少女」「サマーウォーズ」「おおかみこどもの雨と雪」といったアニメ映画を製作しており、私の好きな映画監督の一人です。この夏、細田監督の最新作である「バケモノの子」を家族で見に行きました。

離婚し、母親の下で育てられていた子供「九太」が、母の急死で一人ぼっちになり、そのときバケモノ界から人間界にきていた剣の達人「熊徹」ー横暴で弟子はすぐに逃げ、独身で好き勝手に暮らしているーと出会うことから物語は始まります。九太はバケモノ界に入っていく、熊徹の下で剣の修業を始めます。バケモノ界では、親代わりの熊徹のみならずその周囲のバケモノ界の面々ーつまり「第3者」ーとかかわることで成長していく過程、また九太を通して熊徹も成長していく過程が描かれます。子供の成長は親と子の関係だけでなく、周囲の様々な「第3者」が「親」や「師匠」のように影響すること、子供の成長で親も成長することを、定番的でなく表現しておりました。最後に熊徹は九太に、ある重要なメッセージを本人に宿らせ、九太は最終的に人間界に戻り、離れていた実父と暮らすようになります。全体的にジブリ映画の「千と千尋の神隠し」のテーマに似通っていると思いましたが、現代の渋谷を舞台としている点や、主人公が10代半ばで一時人間界に戻ったときに女子高生と出会い交流する場面は、さすが細田監督と思いました。

保健管理センターに来所する学生さんを診ていると、親子関係に事情がありそうなことが散見されます。また環境の変化や学業のことなどで、学生生活に支障をきたしている学生さんもいるようです。

このようなときに第3者がいると違ってくると思います。私自身の経験では、まず大学入学で上京し、1人暮らしを始めたときは心細い思いもしたのですが、ほどなくできた友人や大家さん、銭湯の番台のおばあさん（私の下宿は風呂なしでした）のおかげで乗り切った記憶があります。番台のおばあさんはよくアイスクリームをおまけにくれて、その時にいろいろ話をした記憶があります（最近訪ねたところ、残念なことにその銭湯はコインパーキングになっていました）。専門課程進学後はこれまでの学業とのギャップに悩みましたが、この時も仲間と騒いだり、叔父に食事をごちそうしてもらったりで乗り切りました。

このように、何かあると部活の仲間や友人、そのほか知り合いがその時の対話の役割なのではないかと思えますし、学食やサークル活動の風景を見ていると今でもそうではないかと思えますが、最近の「空気を読む」「悩みを人に話さない」若者には、自分をさらけ出すことが以前よりも難しくなっているのかもしれませんが。保健管理センターでの相談件数が増加しているのは、こういう時代背景があるのかもしれませんが。

このため保健管理センターの重要な役割であるメンタル面でのサポートが、第三者としての役割を持ち続けることは、現代の不安定な時期の若者には重要ではないかと思っています。

無論、学生さんが無事に学生生活を送れるのは、保健管理センターがあるためだけではありません。指導教官の先生方や事務の方々、大学の方針を決める幹部の方々などのすべての大学関係者の努力の賜物です。これらの方々の思いが学生さん一人一人に宿れば、優秀な東工大生ですから、学生時代に色々あっても、必ずや強く社会に羽ばたき立派に役割を果たしてくれると思います。

その重要な「第三者」に私もなれるよう、内科医の立場から考え模索し、精進していきたいと思っています。

「保健管理活動」編

1. 保健管理センターの業務概要

(1) 業務一覧

(1) 一般健康診断の実施 ＜対象者＞ * 学生 * その他	①学部新入生の一般健康診断 ②学生の一般定期健康診断 ③10月新入学学生の一般健康診断
(2) 特殊健康診断の実施 ＜対象者＞ * 放射線取扱学生 * 有機溶剤取扱学生 * 特化物などの取扱学生	①学生の特殊健康診断
(3) 健康診断の事後措置 ＜対象者＞ * 学生 * 職員 * その他	①再検査の実施（学生のみ） ②医療指導 ③生活指導
(4) 健康相談の実施 ＜対象者＞ * 学生 * 職員 * その他	①医療相談 ②保健指導
(5) 精神衛生相談の実施 ＜対象者＞ * 学生 * 職員 * その他	①カウンセリング ②医療相談
(6) 応急処置 ＜対象者＞ * 学生 * 職員 * その他	①傷病者の応急手当 ②休養室での看護 ③医療機関への紹介
(7) 検査・計測等の実施 ＜対象者＞ * 学生 * 職員 * その他	身体測定（身長, 体重）血圧測定 尿, 視力, 聴力の検査, その他の計測（体脂肪, 胸囲, 握力等） アルコール体質判定テスト 心理テスト
(8) 学内の環境衛生及び伝染病予防 についての指導, 援助	
(9) 健康管理に関する調査, 研究	
(10) 健康に関する教育活動 ＜対象者＞ * 学生 * 職員 * その他	①パンフレットの発行 ②保健関係資料の展示 ③講演会, 講習会, 懇談会等の開催 ④料理教室の開催（学生対象）
(11) その他の業務	①医療統計の作成 ②健康診断証明書の発行 ③入試・学事行事における救護待機 ④学事行事における救急箱の貸出 ⑤その他健康の維持増進についての必要な 業務

(2) 年間スケジュール

月	業 務	検査項目	対 象 等	日 程 等	場 所
4月	学部新入生健康診断	①	学部新入生全員	4月1日～4月5日	大岡山
	在校生一般定期健康診断	①	在校生全員	4月8日～4月17日	大岡山
				4月22日～4月28日	すずかけ台
	前期学生特殊健康診断	③	放射線取扱学生	4月10日, 11日	すずかけ台
4月21日, 22日				大岡山	
5月	在校生健康診断再検査	②	有所見者	5月7日～5月30日	大岡山 すずかけ台
10月	10月新入学学生健康診断	①	10月新入学学生	10月9日	大岡山
	10月新入生健診再検査	②	有所見者	10月23日	大岡山
	後期学生特殊健康診断	③	放射線・有機溶剤 特化物等取扱学生	10月14日～10月17日	すずかけ台
10月28日～10月31日				大岡山	

検査項目

①	学生一般定期健康診断	身体測定・視力検査・血圧測定・尿検査・胸部X線・ 問診・カウンセリング（希望者）・内科診察 学部新入生：上記項目と心電図検査・血液検査 修士新入生：上記項目と血液検査 博士新入生：上記項目と血液検査
②	再検査	血圧測定・尿検査
③	学生特殊健康診断	血液検査・診察（問診）・その他必要な検査

(3) 取扱件数

平成26年度において、保健管理センターが取り扱った延べ件数は表のとおりである。

表1-1 取扱延件数（全体）

項 目	学部学生	大学院生	職 員	その他 （研究生 補佐員）	合 計	備 考
学 部 新 入 生 健 康 診 断	1104				1104	
学 生 一 般 定 期 健 康 診 断	1887	3825		134	5846	
秋入学学生一般定期健康診断		204		118	322	
特 殊 定 期 健 康 診 断	481	1882		40	2403	
精 神 科 診 療	293	1163	412	89	1957	
カ ウ ン セ リ ン グ	1748	2348	212	294	4602	
看 護 対 応	1027	1684	373	317	3401	詳細は看護対応年報参照
健 康 診 断 証 明 書 の 発 行	652	3775		10	4437	自動発行機含む
合 計	7192	14881	997	1002	24072	
内 科 等 診 療					1373	合計のみ表示
総合計					25445	

表1-2 取扱延件数（大岡山）

項 目	学部学生	大学院生	職 員	その他 （研究生 補佐員）	合 計	備 考
学部新入生健康診断	1104				1104	
学生一般定期健康診断	1613	2111		90	3814	
秋入学学生一般定期健康診断		204		118	322	
特殊定期健康診断	348	997		19	1364	
精神科診療	233	513	391	59	1196	
カウンセリング	1677	1754	118	247	3796	
看護対応	933	870	182	237	2222	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書の発行	588	2210		7	2805	自動発行機含む
合 計	6496	8659	691	777	16623	
内科等診療					785	合計のみ表示
総合計					17408	

表1-3 取扱延件数（すずかけ台）

項 目	学部学生	大学院生	職 員	その他 （研究生 補佐員）	合 計	備 考
学部新入生健康診断						
学生一般定期健康診断	274	1714		44	2032	
秋入学学生一般定期健康診断						
特殊定期健康診断	133	885		21	1039	
精神科診療	60	650	21	30	761	
カウンセリング	71	594	94	47	806	
看護対応	94	814	191	80	1179	詳細は看護対応年報参照
健康診断証明書の発行	64	1565		3	1632	自動発行機含む
合 計	696	6222	306	225	7449	
内科等診療					588	合計のみ表示
総合計					8037	

(4) 看護対応年報

平成 26 年度において、保健管理センター看護職が対応を行った延べ件数は表のとおりである。

表 2-1 看護対応年報 (大岡山)

利用者		B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
年次	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
来所者数		305	59	135	36	145	33	194	26	208	45	248	58	57	41	94	22	73	24	100	33	126	56	70	34	
計		364	171	178	220	253	306	98	116	97	133	182	104	2222												
利用内容		B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
年次	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
健康相談		284	57	81	35	136	33	185	24	203	29	227	53	46	41	92	20	70	21	83	33	113	55	69	30	2020
応急処置		39	6	28	6	22	4	21	5	19	4	30	6	6	3	6	2	3	1	5	5	15	5	5	4	250
救急要請		3	0	1	0	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	11
投薬		14	2	6	2	4	3	12	1	9	2	12	8	3	0	4	0	2	1	0	0	5	4	5	3	100
病院案内		24	5	11	3	8	2	16	1	9	3	23	5	5	7	6	2	10	6	11	2	6	7	5	2	179
パッチテスト		4	1	0	0	2	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
その他		3	1	3	1	0	1	1	0	5	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	11	1	1	3	36
利用者の疾患		B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
年次	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科系	呼吸器	53	2	34	10	27	4	24	0	29	5	36	7	16	11	35	4	9	6	34	9	36	7	19	9	426
	消化器	8	3	6	2	8	2	7	4	4	1	10	1	2	4	2	0	3	0	6	4	4	5	4	1	91
	循環器	19	0	2	0	2	0	5	0	11	0	3	0	1	2	3	0	1	1	2	0	12	0	8	0	72
	その他	126	31	45	13	54	13	86	10	99	23	103	23	16	12	28	4	31	4	19	6	21	15	9	7	798
	計	206	36	87	25	91	19	122	14	143	29	152	31	35	29	68	8	44	11	61	19	73	27	40	17	1387
外科系	外傷	27	2	23	4	20	2	19	1	12	2	14	5	3	2	6	0	3	1	4	2	13	3	1	2	171
	熱傷	0	0	1	1	0	0	1	4	3	0	3	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	打撲・捻挫	10	4	1	0	4	2	2	0	5	0	11	1	3	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	3	54
	骨折	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	5
	筋肉痛・関節痛	3	2	0	2	2	0	4	0	3	1	5	1	1	0	2	1	4	0	3	1	4	3	4	2	48
	その他	3	0	1	0	0	0	8	0	6	1	1	1	0	0	1	1	0	0	2	1	4	0	2	1	33
計	44	8	27	7	26	4	34	5	29	4	34	9	7	3	11	4	7	1	10	6	23	7	8	10	328	
皮膚科系		9	4	3	1	7	0	9	2	10	3	7	3	4	2	6	3	9	0	10	3	10	1	13	3	122
眼科系		0	1	1	1	2	0	1	0	1	0	4	4	1	1	3	0	2	0	4	1	1	1	4	0	33
耳鼻咽喉科系		3	0	1	1	5	0	1	0	1	0	4	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	3	1	0	26
腎・泌尿器系		2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	10
婦人科系		0	1	0	0	0	3	0	1	1	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	16
脳・神経科系		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
精神科系		3	0	0	0	3	1	0	0	2	0	3	0	1	0	1	0	0	2	0	0	2	1	0	0	19
内分泌・代謝系		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	6
歯科系		0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	8
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

外国人 (職員、学生を含む)	男	女
	367	138
計	505	

休	養	件	数
ベ	ッ	ド	休
休	養		71

表 2-2 看護対応年報（すずかけ台）

利用者

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
来 所 者 数	2	1	2	0	22	18	33	16	215	58	224	73	52	10	63	37	57	25	49	24	82	109	2	5	1179
計	3		2		40		49		273		297		62		100		82		73		191		7		

利用内容

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
健 康 相 談	2	1	2	0	22	18	33	16	215	3	224	73	52	10	63	37	57	25	50	24	82	109	2	5	1125
応 急 処 置	2	1	2	0	21	18	30	16	205	58	210	72	47	10	59	32	48	24	47	24	71	104	2	4	1107
救 急 要 請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投 薬	0	0	0	0	0	2	1	1	28	6	23	3	2	1	9	2	3	0	0	3	8	9	1	1	103
病 院 案 内	0	0	0	0	0	1	0	0	7	2	9	4	1	1	1	1	1	0	1	0	3	3	0	1	36
パ ッ チ テ ス ト	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

利用者の疾患

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		研究生		職員		その他		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
内科系	呼 吸 器	1	1	2	0	7	4	7	2	62	9	63	16	13	3	30	8	13	4	14	5	24	27	1	0	316
	消 化 器	0	0	0	0	2	1	4	0	4	6	10	7	5	1	2	3	5	0	3	0	9	9	0	0	71
	循 環 器	0	0	0	0	0	1	0	1	5	4	6	1	0	0	0	0	0	1	2	1	3	3	0	0	28
	そ の 他	0	0	0	0	6	7	9	6	73	25	71	23	18	3	12	16	23	14	5	9	23	29	0	0	372
	計	1	1	2	0	15	13	20	9	144	44	150	47	36	7	44	27	41	19	24	15	59	68	1	0	787
外科系	外 傷	1	0	0	0	2	3	10	1	28	1	18	10	5	1	8	0	4	0	6	3	7	12	0	1	121
	熱 傷	0	0	0	0	4	0	1	3	6	5	3	1	1	0	3	1	0	0	0	1	2	1	0	1	33
	打 撲 ・ 捻 挫	0	0	0	0	1	0	0	0	5	1	5	2	2	0	1	0	1	0	7	2	2	3	0	2	34
	骨 折	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	筋 肉 痛 ・ 関 節 痛	0	0	0	0	0	0	1	0	6	1	17	4	1	0	5	1	3	1	1	1	6	9	1	0	58
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	3	0	0	0	0	1	0	4	0	2	2	0	0	17
計	1	0	0	0	7	3	12	4	49	8	46	20	9	1	17	2	9	1	18	7	19	27	1	4	265	
皮 膚 科 系	0	0	0	0	0	1	0	0	4	4	5	1	2	1	0	1	0	1	4	0	3	3	0	0	30	
眼 科 系	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	3	0	0	1	0	0	2	1	0	0	3	0	0	18	
耳 鼻 咽 喉 科 系	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	4	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	12	
腎 ・ 泌 尿 器 系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	4	
婦 人 科 系	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	3	0	0	11	
脳 ・ 神 經 科 系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	
精 神 科 系	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	2	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	12	
内 分 泌 ・ 代 謝 系	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
歯 科 系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	

外国人 (職員、学生を含む)	男	女
	231	147
計	378	

休 養 件 数	30
ベ ッ ド 休 養	

(5) 処方箋発行枚数

平成26年度において、保健管理センターが取り扱った処方箋枚数は表のとおりである。

表3-1 処方箋枚数(大岡山)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
内科	学生	25	33	41	25	13	23	56	27	48	35	18	24	368
	職員	1	7	7	8	10	11	6	9	4	7	8	7	85
	計	26	40	48	33	23	34	62	36	52	42	26	31	453
神経科・精神科	学生	26	31	32	49	35	23	37	25	29	30	24	34	375
	職員	1	6	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	12
	計	27	37	32	49	35	23	38	25	31	31	24	35	387
外科・整形外科	学生	5	4	2	1	7	3	9	4	0	1	4	3	43
	職員	2	3	0	0	1	5	1	0	0	1	3	1	17
	計	7	7	2	1	8	8	10	4	0	2	7	4	60
眼科	学生	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
皮膚科他	学生	10	0	1	10	0	0	4	1	1	4	1	0	32
	職員	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3
	計	10	0	1	10	1	0	5	2	1	4	1	0	35
合計	学生	66	68	76	86	56	49	106	57	78	70	47	61	820
	職員	4	16	7	8	12	16	9	10	6	9	11	9	117
	計	70	84	83	94	68	65	115	67	84	79	58	70	937

表3-2 処方箋枚数(すずかけ台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
内科	35	35	36	46	26	29	36	45	41	33	35	25	422
神経科・精神科	31	43	38	51	26	33	26	37	43	44	35	44	451
合計	66	78	74	97	52	62	62	82	84	77	70	69	873

*すずかけ台分は、各月学生、職員の合計数で、神経科・精神科以外のものは全て内科に含まれています。

(6) 救護活動

事 項	時 期	場 所	従事者
すずかけ祭	平成26年5月	本 学	看護師1名・保健師1名
職員採用試験	平成26年5月	本 学	保健師1名
ホームカミングデイ	平成26年5月	本 学	看護師1名・保健師1名
学部編入学試験 (特別選抜)	平成26年6月	本 学	看護師1名・保健師1名
学部編入学試験 (一般選抜)	平成26年8月	本 学	看護師1名・保健師1名
大学院修士課程入学試験	平成26年8月	本 学	医師2名・看護師1名・保健師1名
工大祭	平成26年10月	本 学	看護師1名・保健師1名
大学入試センター試験	平成27年1月	本 学・東京都市大学	医師2名・看護師2名・保健師2名
A〇入試	平成27年2月	本 学	医師1名・看護師1名
学部前期入学試験	平成27年2月	本 学	医師3名・看護師1名・保健師2名
学部後期入学試験	平成27年3月	本 学	医師1名・保健師1名

(7) 保健・健康指導

事 項	時 期	場 所	従事者および参加者
普通救命講習会	平成26年9月	すずかけホール3F (すずかけ台)	保健管理センター2名 学生32名・職員9名 計41名
普通救命講習会	平成26年11月	西8号館10階 (大岡山)	保健管理センター2名 職員28名
すずかけ台地区料理教室	平成26年6月	生協すずかけ台食堂	学生16名・保健師1名・看護師1名
	平成26年8月		学生19名・保健師1名・看護師1名
	平成26年12月		学生15名・保健師2名・看護師1名

(8) 保健管理研究集会・研修

事 項	時 期	場 所	従事者
第52回全国大学保健管理協会	平成26年9月	慶應大学三田キャンパス	医師3名 薬剤師1名・保健師1名・看護師2名
第52回全国大学保健管理協会 関東甲信越地方部会研究集会	平成26年8月	小金井市民交流センター	医師2名・カウンセラー3名 薬剤師1名・保健師1名・看護師2名
第26回全国大学メンタルヘルス研究会	平成26年12月	龍谷大学大宮学舎清和館	医師2名
第48回全国学生相談研究会議	平成27年1月	鳥羽シーサイドホテル	カウンセラー3名
第17回フィジカルヘルスフォーラム	平成27年3月	室蘭工業大学	医師3名

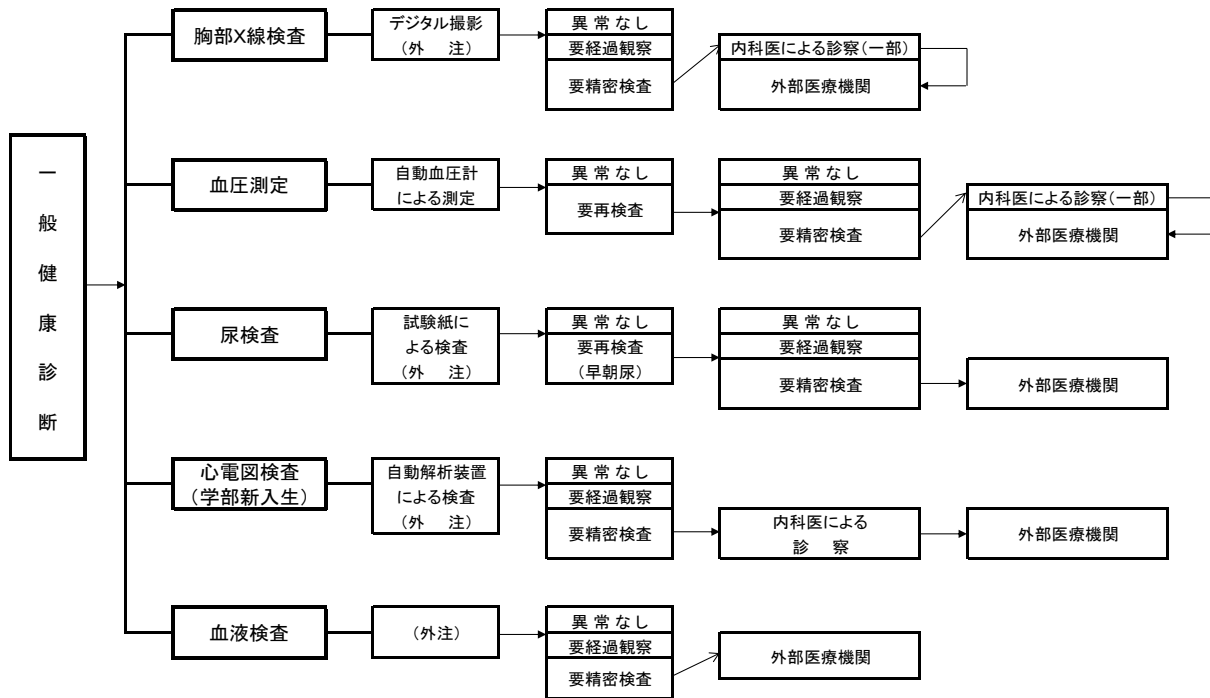
(9) カウンセリング懇談会

第63回カウンセリング懇談会	平成26年7月	東工大蔵前会館3階 手島精一記念会議室	医師3名・カウンセラー4名 保健師1名・看護師1名・教職員50名
第64回カウンセリング懇談会	平成27年3月	J2棟20階中会議室	医師3名・カウンセラー3名 教職員30名・保健師1名

2. 健康診断

(1) 学生一般定期健康診断

1) 学生一般定期健康診断の実施から事後措置までの流れ



2) 学生一般定期健康診断 実施状況

表4-1 平成26年度学生一般定期健康診断結果

検査項目等 学部等	学					部					修					士					正 規 学 生 合 計	研 究 生 合 計	総 合 計
	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	10年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	10年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	10年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	10年度生			
学 生 数	1110	1108	1136	1151	258	4763	1550	1726	325	3601	249	426	394	383	1452	9816	174	9990					
受 診 者 数	1103	458	564	788	77	2990	1473	1373	180	3026	185	263	235	116	799	6815	127	6942					
受 診 率 (%)	99.4	41.3	49.6	68.5	29.8	62.8	95.0	79.5	55.4	84.0	74.3	61.7	59.6	30.3	55.0	69.4	73.0	69.5					
胸 受 診 者 数	1103	458	564	788	77	2990	1472	1372	180	3024	185	262	234	115	796	6810	126	6936					
胸 文 要 医 療	2	1	2	0	0	5	2	0	0	2	0	1	0	0	1	8	0	8					
胸 文 常 要 観 察	13	7	6	16	0	42	17	15	4	36	6	3	5	1	15	93	4	97					
胸 文 検 査 数	15	8	8	16	0	47	19	15	4	38	6	4	5	1	16	101	4	105					
血 受 診 者 数	1103	458	564	788	77	2990	1473	1373	180	3026	185	263	235	116	799	6815	127	6942					
血 異 高 血 圧	58	11	17	22	5	113	45	39	6	90	9	12	9	6	36	239	4	243					
血 異 低 血 圧	7	0	3	7	0	17	6	11	1	18	1	4	0	1	6	41	1	42					
血 計 者 数	65	11	20	29	5	130	51	50	7	108	10	16	9	7	42	280	5	285					
尿 受 診 者 数	1073	449	549	773	75	2919	1437	1341	170	2948	175	255	229	112	771	6638	124	6762					
尿 蛋 白	39	25	36	40	5	145	62	52	8	122	7	12	6	14	39	306	3	309					
尿 異 常 糖	6	6	5	5	1	23	7	13	1	21	0	0	3	1	4	48	2	50					
尿 異 常 潜 血	19	10	8	17	2	56	38	46	11	95	5	12	8	10	35	186	4	190					
尿 計 者 数	64	41	49	62	8	224	107	111	20	238	12	24	17	25	78	540	9	549					

〔注〕 血圧・血糖異常者について

高血圧：収縮期血圧160以上または拡張期血圧90以上 本学医師再診影の結果下記の通りとなった

低血圧：収縮期血圧90以下

尿→蛋白・糖・潜血(±)以上

を異常値として集計したものである。

I. 胸部X線検査

要精密検査 11名

要経過観察 97名

- 要精密検査者の精密検査結果内訳
 - 肺結核(入院加療) 1名
 - 気胸(入院加療1名、治癒1名) 2名
 - 経過観察 2名
 - 異常なし 6名

II. 心電図検査(学部新入生のみ)

受診者数 1,101名

要精密検査 9名

- 要経過観察 124名
 - 要精密検査内訳(重複あり)
 - 頻発性心室性期外収縮 2名
 - 不完全右脚ブロック、ST上昇 1名
 - WPW症候群 4名
 - 陰性T波 1名
 - 不完全右脚ブロック、房性T、左房負荷 1名

循環器医師による診察の結果、
全員が精密検査不要となった。

3) 学生一般定期健康診断 血液検査結果

表4-2 平成26年度学生一般定期健康診断 血液検査結果 [重複あり]

検査項目	判定	学部1年生		修士1年生		博士1年生		編入学・転入学 再入学		計	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
赤血球	要精査	18	1.6%	16	1.1%	3	1.6%	0	0.0%	37	1.3%
	要観察	15	1.4%	24	1.6%	3	1.6%	0	0.0%	42	1.5%
	基準値	1067	97.0%	1432	97.3%	179	96.8%	37	100.0%	2715	97.2%
ヘモグロビン	要精査	9	0.8%	9	0.6%	5	2.7%	0	0.0%	23	0.8%
	要観察	20	1.8%	18	1.2%	3	1.6%	0	0.0%	41	1.5%
	基準値	1071	97.4%	1445	98.2%	177	95.7%	37	100.0%	2730	97.7%
ヘマトクリット	要精査	13	1.2%	14	1.0%	3	1.6%	0	0.0%	30	1.1%
	要観察	4	0.4%	10	0.7%	5	2.7%	0	0.0%	19	0.7%
	基準値	1083	98.5%	1448	98.4%	177	95.7%	37	100.0%	2745	98.2%
白血球	要精査	22	2.0%	25	1.7%	3	1.6%	2	5.4%	52	1.9%
	要観察	49	4.5%	35	2.4%	8	4.3%	1	2.7%	93	3.3%
	基準値	1029	93.5%	1412	95.9%	174	94.1%	34	91.9%	2649	94.8%
血小板	要精査	6	0.5%	9	0.6%	2	1.1%	0	0.0%	17	0.6%
	要観察	28	2.5%	58	3.9%	9	4.9%	0	0.0%	95	3.4%
	基準値	1066	96.9%	1405	95.4%	174	94.1%	37	100.0%	2682	96.0%
GOT	要精査	2	0.2%	7	0.5%	0	0.0%	1	2.7%	10	0.4%
	要観察	12	1.1%	23	1.6%	4	2.2%	1	2.7%	40	1.4%
	基準値	1086	98.7%	1442	98.0%	181	97.8%	35	94.6%	2744	98.2%
GPT	要精査	13	1.2%	14	1.0%	3	1.6%	0	0.0%	30	1.1%
	要観察	48	4.4%	44	3.0%	7	3.8%	1	2.7%	100	3.6%
	基準値	1039	94.5%	1414	96.1%	175	94.6%	36	97.3%	2664	95.3%
γ-GTP	要精査	3	0.3%	8	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	11	0.4%
	要観察	3	0.3%	13	0.9%	1	0.5%	0	0.0%	17	0.6%
	基準値	1094	99.5%	1451	98.6%	184	99.5%	37	100.0%	2766	99.0%
LDLコレステロール	要精査	7	0.6%	17	1.2%	8	4.3%	1	2.7%	33	1.2%
	要観察	91	8.3%	106	7.2%	20	10.8%	3	8.1%	220	7.9%
	基準値	1002	91.1%	1349	91.6%	157	84.9%	33	89.2%	2541	90.9%
HDLコレステロール	要精査	11	1.0%	22	1.5%	5	2.7%	0	0.0%	38	1.4%
	要観察	59	5.4%	93	6.3%	12	6.5%	1	2.7%	165	5.9%
	基準値	1030	93.6%	1357	92.2%	168	90.8%	36	97.3%	2591	92.7%
尿酸	要精査	31	2.8%	45	3.1%	4	2.2%	1	2.7%	81	2.9%
	要観察	65	5.9%	130	8.8%	16	8.6%	2	5.4%	213	7.6%
	基準値	1004	91.3%	1297	88.1%	165	89.2%	34	91.9%	2500	89.5%
クレアチニン	要精査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要観察	2	0.2%	2	0.1%	1	0.5%	0	0.0%	5	0.2%
	基準値	1098	99.8%	1470	99.9%	184	99.5%	37	100.0%	2789	99.8%

血液検査受診者数 計 2794名
 学部1年生 1100名
 修士1年生 1472名
 博士1年生 185名
 編入学・転入学・再入学生 37名

4) 学生一般定期健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況

表4-3 平成26年度学生一般定期健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況

検査項目等	学部等				部				士				博士				正規学生			研究生			合計				
	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	14年度生	13年度生	12年度生	11年度生	14年度生	13年度生		12年度生	11年度生	14年度生	13年度生
受診者数	121	37	54	74	6	292	152	122	31	305	32	23	26	106	703	6	7	13	716								
血圧	61	8	15	30	1	115	49	31	10	90	11	6	7	33	238	3	1	4	242								
異常者数	3	1	1	2	0	7	5	4	1	10	1	4	0	6	23	1	0	1	24								
低血圧	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	0	3								
計	3	1	1	3	0	8	6	4	1	11	1	2	4	7	26	1	0	1	27								
尿	59	29	41	46	5	180	109	97	23	229	17	23	21	78	487	3	6	9	496								
異常者数	3	2	3	2	1	11	6	2	0	8	1	1	0	3	22	0	1	1	23								
糖	1	2	0	0	0	3	2	3	0	5	0	1	0	2	10	0	0	0	10								
潜血	7	3	2	6	0	18	4	9	2	15	5	3	1	16	49	0	3	3	52								
計	11	7	5	8	1	32	12	14	2	28	6	5	2	21	81	0	4	4	85								

〔注〕 血圧・検尿異常者について
 高血圧：収縮期血圧160以上または拡張期血圧90以上
 低血圧：収縮期血圧90以下
 尿→蛋白・糖・潜血(±)以上
 を異常として集計したものである。
 尚、一般定期健康診断(一斉検査)において、
 高血圧：収縮期血圧150以上または拡張期血圧90以上
 低血圧：収縮期血圧90未満
 尿→蛋白・糖・潜血(±)以上
 の人に対して再検査票を渡しており、再検査はこれらの人を対象としている。

5) 10月新入学学生一般健康診断 実施状況

表4-4 平成26年度10月新入学学生一般健康診断実施状況

検査項目等	学部等	修 士			博 士				正 規 学 生 合 計	研 究 生		総 合 計
		14 年度生	13 年度生	合 計	14 年度生	13 年度生	12 年度生	合 計		14 年度生	合 計	
学 生 数		182	9	191	152	1	1	154	345	163	163	508
受 診 者 数		129	8	137	75	1	1	77	214	131	131	345
受 診 率 (%)		70.9	88.9	71.7	49.3	100.0	100.0	50.0	62.0	80.4	80.4	67.9
胸 部 X 線 検 査	受 診 者 数	129	8	137	75	1	1	77	214	130	130	344
	異 常 者 数											
	要 医 療 要 観 察 計	0 2 2	0 1 1	0 3 3	0 1 1	0 0 0	0 0 0	0 1 1	0 4 4	0 2 2	0 2 2	0 2 2
血 圧 測 定	受 診 者 数	129	8	137	75	1	1	77	214	131	131	345
	異 常 者 数											
	高 血 圧 低 血 圧 計	6 0 6	0 1 1	6 1 7	6 2 8	0 0 0	0 0 0	6 2 8	12 3 15	2 0 2	2 0 2	2 3 17
尿 検 査	受 診 者 数	121	7	128	73	1	1	75	203	128	128	331
	異 常 者 数											
	蛋 白 糖 潜 血 計	3 1 4 8	0 0 0 0	3 1 4 8	2 1 1 4	0 0 0 0	0 0 0 0	2 1 1 4	5 2 5 12	3 0 3 6	3 0 3 6	8 2 8 18

〔注〕 血圧・検尿異常者について

高血圧: 収縮期血圧160以上または拡張期血圧90以上

低血圧: 収縮期血圧90以下

尿→蛋白・糖・潜血(±)以上

を異常値として集計したものである。

I. 胸部X線検査

本学医師再読影の結果下記の通りとなった:

要精密検査 0名

要経過観察 6名

6) 10月新入学学生一般健康診断 実施状況 血液検査結果

表4-5 平成26年度10月新入学学生一般健康診断 血液検査結果 [重複あり]

検査項目	判定	学部1年生		修士1年生		博士1年生		編入学・転入学 再入学		計	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
赤血球	要精査	0	0.0%	7	5.4%	2	2.7%	0	0.0%	9	4.1%
	要観察	0	0.0%	1	0.8%	1	1.3%	0	0.0%	2	0.9%
	基準値	0	0.0%	121	93.8%	72	96.0%	15	100.0%	208	95.0%
ヘモグロビン	要精査	0	0.0%	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.4%
	要観察	0	0.0%	4	3.1%	4	5.3%	0	0.0%	8	3.7%
	基準値	0	0.0%	122	94.6%	71	94.7%	15	100.0%	208	95.0%
ヘマトクリット	要精査	0	0.0%	6	4.7%	1	1.3%	0	0.0%	7	3.2%
	要観察	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
	基準値	0	0.0%	122	94.6%	74	98.7%	15	100.0%	211	96.3%
白血球	要精査	0	0.0%	3	2.3%	1	1.3%	0	0.0%	4	1.8%
	要観察	0	0.0%	6	4.7%	5	6.7%	1	6.7%	12	5.5%
	基準値	0	0.0%	120	93.0%	69	92.0%	14	93.3%	203	92.7%
血小板	要精査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要観察	0	0.0%	9	7.0%	2	2.7%	0	0.0%	11	5.0%
	基準値	0	0.0%	120	93.0%	73	97.3%	15	100.0%	208	95.0%
GOT	要精査	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
	要観察	0	0.0%	0	0.0%	2	2.7%	1	6.7%	3	1.4%
	基準値	0	0.0%	128	99.2%	73	97.3%	14	93.3%	215	98.2%
GPT	要精査	0	0.0%	1	0.8%	1	1.3%	0	0.0%	2	0.9%
	要観察	0	0.0%	6	4.7%	2	2.7%	0	0.0%	8	3.7%
	基準値	0	0.0%	122	94.6%	72	96.0%	15	100.0%	209	95.4%
γ-GTP	要精査	0	0.0%	3	2.3%	3	4.0%	0	0.0%	6	2.7%
	要観察	0	0.0%	3	2.3%	1	1.3%	0	0.0%	4	1.8%
	基準値	0	0.0%	123	95.3%	71	94.7%	15	100.0%	209	95.4%
LDLコレステロール	要精査	0	0.0%	6	4.7%	5	6.7%	1	6.7%	12	5.5%
	要観察	0	0.0%	8	6.2%	8	10.7%	2	13.3%	18	8.2%
	基準値	0	0.0%	115	89.1%	62	82.7%	12	80.0%	189	86.3%
HDLコレステロール	要精査	0	0.0%	4	3.1%	4	5.3%	0	0.0%	8	3.7%
	要観察	0	0.0%	13	10.1%	7	9.3%	2	13.3%	22	10.0%
	基準値	0	0.0%	112	86.8%	64	85.3%	13	86.7%	189	86.3%
総コレステロール	要精査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要観察	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	基準値	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
尿酸	要精査	0	0.0%	3	2.3%	4	5.3%	2	13.3%	9	4.1%
	要観察	0	0.0%	10	7.8%	8	10.7%	1	6.7%	19	8.7%
	基準値	0	0.0%	116	89.9%	63	84.0%	12	80.0%	191	87.2%

血液検査受診者数 計 219名
 学部1年生 0名
 修士1年生 129名
 博士1年生 75名
 編入学・転入学・再入学生 15名

7) 10月新入学学生一般健康診断 再検査(血圧・尿)実施状況

表4-6 平成26年度10月新入学学生一般健康診断再検査(血圧・尿)実施状況

検査項目等	学部等	修 士				博 士					正規学生 合 計	研究生		総 合 計
		14年度生	13年度生	過年度生	合 計	14年度生	13年度生	12年度生	過年度生	合 計		14年度生	合 計	
受診者数		17	1	0	18	13	0	0	0	13	31	8	8	39
血 圧 測 定	受診者数	7	1	0	8	9	0	0	0	9	17	2	2	19
	異常者数													
	高血圧	2	0	0	2	2	0	0	0	2	4	1	1	5
	低血圧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	0	0	2	2	0	0	0	2	4	1	1	5
尿 検 査	受診者数	11	0	0	11	4	0	0	0	4	15	6	6	21
	異常者数													
	蛋白	3	0	0	3	1	0	0	0	1	4	0	0	4
	糖	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	潜血	1	0	0	1	1	0	0	0	1	2	1	1	3
	計	5	0	0	5	2	0	0	0	2	7	1	1	8

〔注〕 血圧・検尿異常者について

高血圧:収縮期血圧160以上または拡張期血圧90以上

低血圧:収縮期血圧90以下

尿→蛋白・糖・潜血(±)以上

を異常値として集計したものである。

尚、一般定期健康診断(一次検査)において、

高血圧:収縮期血圧150以上または拡張期血圧90以上

低血圧:収縮期血圧90未満

尿→蛋白・糖・潜血(±)以上

の人に対して再検査票を渡しており、再検査はこれらの人を対象としている。

(2) 学生特殊健康診断

学生（学部4年生、大学院生）、研究生等を対象として、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律および国立大学法人東京工業大学における学生等の安全衛生管理に関する暫定措置を定める規則に則り、特殊健康診断を実施した。

1) 実施日時

前期

大岡山地区

2014年4月21日、22日 9:30~11:30、13:00~15:30

すずかけ台地区

2014年4月10日、11日 9:30~11:30、13:00~15:30

後期

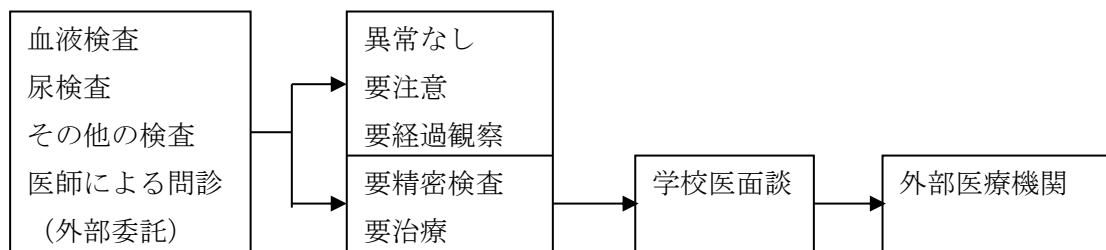
大岡山地区

2014年10月28日~31日 9:30~11:30、13:00~15:30

すずかけ台地区

2014年10月14日~17日 9:30~11:30、13:00~15:30

2) 実施から事後措置までの流れ



3) 受診者数 (健診日別)

	地区	健診日	受診者数	健診対象部局
前期	大岡山	4/21 (月)	229	理学系、原子炉研
		4/22 (火)	261	工学系
		小計	560	
	すずかけ台	4/10 (木)	240	生命理工、資源研
		4/11 (金)	204	総合理工、精研、応セラ研
		小計	444	
合計	1004			
後期	大岡山	10/28 (火)	153	理学系 (物理、物質科学)、原子炉研
		10/29 (水)	255	理学系 (化学)、工学系 (有機高分子)
		10/30 (木)	189	女子、工学系 (材料工学)
		10/31 (金)	229	工学系 (応用化学、化学工学) 他
		小計	826	
	すずかけ台	10/14 (火)	85	生命理工
		10/15 (水)	151	生命理工、資源研
		10/16 (木)	151	女子、精研、応セラ研
		10/17 (金)	172	総合理工
		小計	559	
合計	1385			
個人	大岡山		12	
	すずかけ台		2	
	合計		14	
年間	大岡山		1398	
	すずかけ台		1005	
	合計		2403	

4) 受診者数 (身分別・本務地別)

前期	大岡山	132	391	12	535
	すずかけ台	78	376	15	469
	合計	210	767	27	1004
後期	大岡山	215	595	7	817
	すずかけ台	55	508	5	568
	合計	270	1103	12	1385
個人	大岡山	1	11	0	12
	すずかけ台	0	1	1	2
	合計	1	12	1	14
年間	大岡山	348	997	19	1364
	すずかけ台	133	885	21	1039
	合計	481	1882	40	2403

5) 受診者延数 (健診項目別、本務地別)

	健診項目	大岡山	すずかけ台	合計
前期	電離放射線	535	469	1004
後期	電離放射線	521	433	954
	有機溶剤	561	387	948
	鉛	7	2	9
	四アルキル鉛	0	0	0
	特定化学物質	227	115	342
	高気圧	0	0	0
	じん肺	14	26	40
	石綿	0	0	0
	歯科 (酸類)	173	79	252
	個人	電離放射線	12	2

6) 健診結果

前期

健診項目	地区	受診者数	健診結果				
			異常なし	要注意	要観察	要精検	治療中
電離放射線	大岡山	535	474	15	46		
	すずかけ台	469	403	15	49	2	
	個人受診	3	3				
	計	1007	880	30	95	2	

後期

健診項目	地区	受診者延数	健診結果				
			異常なし	要注意	要観察	要精検	治療中
電離放射線	大岡山	521	472	17	31	1	
	すずかけ台	433	387	5	38	3	
	個人受診	11	9		2		
	計	965	868	22	71	4	
有機溶剤	大岡山	561	516	10	26	9	
	すずかけ台	387	343	19	18	7	
	計	948	859	29	44	16	
じん肺	大岡山	14	14				
	すずかけ台	26	26				
	計	40	40				
鉛	大岡山	7	7				
	すずかけ台	2	2				
	計	9	9				
特定化学物質	大岡山	227	220	4	3		
	すずかけ台	115	110	3	2		
	計	342	330	7	5		
歯科(酸類)	大岡山	173	173				
	すずかけ台	79	79				
	計	252	252				

健康診断は健診業者に業務委託して行い、健診結果は健診業者による判定結果である。

健診結果が要精検の人および健診時診察の有所見者など学校医が必要と判断した人に面談をした。学校医面談結果、研究使用物質に起因する所見はなく、いずれも日常生活状況による所見であった。

3. 平成26年度保健管理センターの取組み

平成26年4月から平成27年3月までに行った取組みについてご紹介します。

(1) 料理教室

今年度は第11回から第13回の計3回実施しました。この教室は、生協すずかけ台食堂とシダックスフードとの共催で行うものです。定員20名、参加費は無料で、毎回ポスターによる告知を行い、参加者を募ります。各回の料理教室の様子をご紹介します。

第11回：平成26年6月18日（水）

参加人数：16人

（内留学生7人）

メニュー：ポテトコロッケ・メンチカツ
オニオンスープ・タピオカココナッツミルク



第12回：平成26年8月6日（水）

参加人数：19人

（内留学生9人）

メニュー：ドライカレー・手作りピクルス
フルーツポンチ



第13回：平成26年12月16日（火）

参加人数：15人

（内留学生10人）

メニュー：パエリア・じゃがいもとベーコンのスープ・ガトーショコラ



第12回で作成したドライカレーがとても好評でした。

肉を使わないベジタリアンドライカレーも作成し、

皆でおいしく頂きました。

第12回より生協所属の管理栄養士による

一口栄養アドバイスを頂き、

レシピにも掲載しました。

第12回料理教室 食材の栄養を知ろう！

- トマト**
「トマトが青くなる(国産が青くなる)」というお話を聞いたことはありますか？
豊実には含まれるリコピンには老化防止作用、利尿作用、がん予防作用などがあります。
風邪予防に効果的だとおっしゃる、腸内環境改善効果のある乳酸菌なども。
- セロリ**
疲労回復効果のあるビタミンB1、高血圧予防効果のあるカリウム、糖質制限により糖化反応などが豊富。
セロリの独特な香り成分は、精神安定効果、血行改善効果があります。
- ピーマン、パプリカ**
緑黄色野菜と呼ばれる、ビタミンCは非常に多く含む野菜。カリウムは疲労を軽減する効果があるため、運動の励みになります。
抗がん作用、血液浄化作用、美肌作用などがあります。
- スイカ**
「トマトと同様、リコピンが豊富に含有！
体内の有害物質を体外に排出。他の果物には見られないトリプトファンという成分も含まれています。
また「コンニャク」という糖質分解酵素はダイエットで注目されています。

クリスマスレシピ 一口メモ

大学生協食育部

パエリアとは？
当節のクリスマスメニューのメイン料理。パエリアはアラブ料理であるモーロッコ（シニア種）のスパイスを、焼ききった鶏肉、魚、野菜などを煮込んだ料理です。スパイスの種類や配合によって、地域によって異なる料理があります。本場（スペイン）地方ではパエリアの呼び方もあります。

サフランの代わりに代替染料で
ターメリックはターメリックと似た味と香気を持ち、天然の赤い色素を多く含みます。代替染料として使われることがありますが、ターメリックの色素がアレルギー反応を引き起こす人もいます。またサフランの色素であるクロンは水溶性ですが、ターメリックの色素はアルコールに溶解します。

サフランとは？
サフランは、その花の雄蕊（オシベ）と雌蕊（メシベ）の糸状の部分を乾燥させたものです。10gのサフランを食料には1500円以上の高価な食材として扱われ、その高価さは非常に高く、伝統的な製法に製造されており、高品質な食材として扱われています。
サフランの色素は水溶性で、湯には溶けにくく、パエリアなどの場合にはあらかじめ湯（または湯に漬けつけた）と重ならないように注意して、スープに混ぜる必要があります。

クリスマスレシピ 一口メモ

大学生協食育部

フロコリーの栄養
知らず知らずのうちに摂取している野菜フロコリー。キャベツの葉をさらに絞りこんで乾燥させた野菜です。ビタミンC、カルシウム、鉄分、食物繊維を多く含んでいます。ビタミンCは免疫力を高め、鉄分は貧血の予防に効果的です。また、食物繊維は腸の働きを助け、便秘の解消にも効果的です。

あじの栄養
知らず知らずのうちに摂取しているあじ。あじには、脂質代謝を促進する効果があります。また、たんぱく質も豊富に含んでいます。脂質代謝を促進することで、脂肪の燃焼をサポートし、ダイエット効果があります。

カリフラワーの栄養
カリフラワーはキャベツの品種改良した野菜で、花のつぼみの部分を食用しています。ビタミンCとβカロチンが豊富に含んでおり、腸の働きを助け、便秘の解消にも効果的です。また、食物繊維も豊富に含んでいます。

ガトーショコラとは？
「ガトー」はフランス語で「ケーキ」のことです。ショコラ(chocolat)は、フランス語でチョコレートのことです。一般的にチョコレート生地、ショコラソース、チョコレートソースを塗ったケーキのことです。「ガトーショコラ」はチョコレートケーキのことです。

(2) ほけかん通信

すずかけ台キャンパスの保健師が作成し、発行しているものです。H26年度は、9回発行しました。その一部をご紹介します。

献血バス来る!
 6月14日(日) 世界献血の日
 日時: 7月10日(水)
 時間: 10:00-11:15
 12:15-14:00
 会場: 大岡山キャンパス

ほけかん通信
 2014. 6. 30号 (No.2)
 @hscitech
 重要!
 救急センターは、24時間体制で救急搬送センターを運営しています。救急搬送センターは、救急搬送センターに搬送された患者に対して、適切な処置を行います。

ほけかん通信
 2014. 8. 31号 (No.4)
 @hscitech

病院の携帯利用
 病院から救急搬送された患者に対して、適切な処置を行います。

ほけかん通信
 2014. 11. 30号 (No.7)
 @hscitech

インフルエンザ予防
 インフルエンザの予防接種を受けることで、感染のリスクを減らすことができます。

(3) トリアージ訓練

例年行われている防災訓練(救護衛生対策班)の一環として平成 26 年大岡山地区ではトリアージ訓練を実施しました。

1. 日 時: 平成 26 年 11 月 12 日(水) 13:20~14:00
2. 場 所: 大岡山キャンパス 講堂前 ウッドデッキ
3. 内 容: 症状名のカードをつけた模擬患者に対し、医療職と事務職 2 名 1 組となり症状の程度に応じてトリアージタグ(赤、黄、緑)をつけ搬送方法について指示をだしました。運搬役の学生が担架、歩行介助、背負う等して各色別のトリアージシートまで運搬していく行程で訓練を実施しました。



傷病者の選別



担架で運搬

初めての試みではありましたが、学生支援課、総合安全管理センター、アメリカンフットボール部、剣道部、ワングル部他の皆様のご協力のもと円滑に行うことができました。

「保健管理センターの概要」編

1. 保健管理センターのしおり 2014

保健管理センターのしおり 2014

Health Service Center Guidebook 2014



東京工業大学保健管理センター
Tokyo Institute of Technology
Health Service Center

●保健管理センター概要

本学では、皆さんが学業に励み、健康で明るい学生生活を送ることができるように、専門的立場で支援をする施設として、保健管理センターを設置しています。
保健管理センターには、医師・カウンセラー・保健師・看護師・薬剤師の専門職がおり、皆さんの健康サポートを行っています。
受付日時：月曜から金曜日（祝日・年末年始を除く）8時30分から17時15分まで
連絡先：保健管理センター大岡山 03 (5734) 2057・2065
保健管理センターすずかけ台分室 045 (924) 5107
URL: <http://www.titech.ac.jp/about/organization/health.html>

●こんなときご利用ください

●健康診断

<学生一般定期健康診断>
以下の健康診断受診日時等詳細については、保健管理センターホームページ及び掲示板等で案内します。

<http://www.titech.ac.jp/enrolled/health/annual.html>

- ・毎年春に、全学対象に一般定期健康診断を行っています。この健康診断は、定期健康診断実施期間内のみ行います。
 - ・在校生は健康診断時に学生証（ICカード）と採取した早期尿を所持してください。
 - ・疾病の早期発見・早期治療のためにも、健康診断は毎年必ず受診してください。
 - ・留学期間、卒業、入学、進学等で健康診断証明書が必要な方は、必ず健康診断を受診してください。
- <学生特殊健康診断>
学部4年生以上の研究等に所属している学生で、電離放射線や有機溶剤取扱者、その他特殊業務従事者には、春と秋に特殊健康診断が行われます。受診にあたっては必ず指導教員とご相談ください。

●健康について相談したいとき

心身の不調や病気、薬についての疑問、また、健康診断等で高血圧・肥満などを指摘された方について、本学の専任医師・保健師・看護師・薬剤師が相談に応じています。医師の診察日時はホームページをご覧ください。保健管理センターまでお問い合わせください。

●カウンセリングを受けたいとき

- ・相談の内容については、秘密が厳守されます。
- ・学生生活や職場における不安、悩み、その他性格やメンタルヘルスに関する事柄について、医師、カウンセラー等が相談に応じています。
- ・精神医学的ものについては、専門医が相談診療に応じます。
- ・カウンセラーは、心理的、教育的な立場から、幅広い内容について相談を受け付けています。1回の相談時間は原則的に30～60分取り、ゆっくり、じっくりと話し合っていきます。
- ・医師/カウンセラー再相談
<http://www.titech.ac.jp/enrolled/health/counseling.html>

●けがや急病のとき

- ・正課中・課外活動中、あるいは帰路等で起きたけがや急病に対して、応急処置を行っています。
- ・必要に応じ、診療及び医療機関の紹介を行います。
- ・体の具合が悪いときは、休養ができるようにベッドを備えています。

●About Us

The Health Service Center is committed to promoting health, wellness, and safety for the students of Tokyo Institute of Technology by providing medical and psychological care. There are a number of very capable staff including medical doctors, counselors, nurses, and a pharmacist at the Health Service Center.
Hours of Operation: From Monday through Friday: 8:30am-5:15pm. Closed on holidays.
Location of Services: Ookayama Health Service Center 03-5734-2057・2065
Suzukakedai Health Service Center 045-924-5107
URL: <http://www.titech.ac.jp/english/about/organization/health.html>

●Service Offered

●Annual Medical Checkup

- ・ Please refer to our website for information on the annual medical checkup.
URL: <http://www.titech.ac.jp/english/enrolled/health/annual.html>
- ・ We offer the annual medical checkup to all students in spring in order to find and prevent any health problems. Please do not forget to take the medical checkup on one of the days announced by the Health Service Center.
- ・ Bring your student ID card and the urine sample on the day of your medical checkup.
- ・ Students who plan to apply for scholarship, dormitory, job, etc. are recommended to take the medical checkup as you may be asked to submit a copy of your medical report.

●Special Medical Checkup

Students over senior year and others who are exposed to limited radiation and organic solvent in lab are recommended to take the special medical checkup which takes place in spring and fall. Please note that this medical checkup is different from the annual medical checkup explained above. Please ask your advisor if you are eligible to take the special medical checkup.

●Medical Advice

We provide care of any condition which will be evaluated, treated, and followed by our staff. Please refer to our website or call ahead for the doctors' availability.

●Counseling and Psychiatric Services

The Health Service Center offers psychological services to students to help them cope with personal problems so that they can successfully achieve their educational goals. Psychiatrists provide treatment for mental and physical concerns, and counselors help students to cope with wide variety of personal matters. You will have 30 to 50 minutes to talk about your problem at your appointment.
URL: <http://www.titech.ac.jp/english/staff/wellbeing/mental.html>

●First Aid Treatment

Medical practitioners offer first aid to students and faculties who are injured or become sick in campus. If necessary, referrals are made. Bed rest is also available.

●健康診断証明書が必要なとき

- ・原則として、学内に設置された証明書自動発行機から発行してください。
- ・健康診断証明書は、一定定期健康診断の記録に基づいて作成しますので、受診していない場合は発行することができません。

●普通救命講習会

消防署の協力で、普通救命講習会を開催しています。心肺蘇生・AEDの使用法・応急手当の実習を含めた講習を行い、修了者には消防署から救命技能認定証または修了証が交付されます。開催についてはホームページ等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

●AED講習会

大岡山キャンパスで年に数回AED講習会を開催しています。心肺蘇生・AEDの使用法について、保健管理センタースタッフが講義と実習を約1時間でコンパクトに実施します。

●料理教室

すずかけ台キャンパスで年に数回料理教室を開催しています。専攻や文化の垣根を超えた交流の中で、学生に食の楽しさ・大切さを伝える取り組みをしています。

●健康・安全のための様々な企画

学生・教職員の皆さんのご要望のもとに、健康増進教室や防犯・護身セミナーなど種々のプログラムを学内外の専門家と協力して企画しています。

●健康関係器具・資料

病気予防、健康状態のチェック、健康づくり、救急処置等に役立てていただくための器具や資料を備えてありますので、ご利用ください。

●保健・救急関係器具

身長・体重・体脂肪・血圧・視力はいつでも計測できます（健康診断期間を除く）。その他に視力計・聴力計を備えています。

●保健関係資料（図書・雑誌等）

- 雑誌「各ようの健康」「栄養と料理」ほか
- アルコールバツチテスト
アルコールに対する薬理的な体質反応テストです。時間は15分程度要します。

●健康保険証について

- ・病気やけがをしたとき、学外の医療機関で診療を受けるには健康保険証が必要です。
- ・健康保険証又は通院履歴扶養者証を必ず学元に用意しておいてください。
- ・遠隔地援扶養者証は、保険者を通じて関係健康保険組合に申請すると交付されます。

●新入生のみなさまへ

麻疹・風疹をはじめとした感染症の流行を予防するために、麻疹（はしか）・風疹（三日はしか）、水痘（水ぼうそう）・おたふくかぜの罹患歴及び予防接種歴を入学前に母子手帳等で確認してくださいようお願いいたします。
特に麻疹・風疹の罹患歴や予防接種歴がない、もしくは不明確な場合は、お近くの医療等で相談のうえ、入学前に予防接種を必ず受けてください。健康で安全な大学生活のために病気の予防や健康の増進に心がけましょう。

● Medical Certificate

Students can receive a copy of their medical certificate based on the results of the annual medical checkup from the printing machine. Please note that this does not apply to students who did not take their annual medical checkup in spring.

● First Aid Training Seminar

The Health Service Center offers first aid training seminars. The course includes on-site CPR, use of AED and first aid training, which is instructed by professional firefighters and paramedics. Students will receive first aid training certificate from the fire department. Please check our website for further information.

● AED Workshop

AED workshop is a 1-hour training course occasionally offered by the staff of Health Service Center. In the course, students will learn about BLS and how to use the AED using a training model.

● Cooking Class

Cooking class is organized at Surukakedai campus several times each year. Students have the opportunity to learn about the importance of diet and also share a moment with students from different academic and cultural background.

● Events for Health and Safety Promotion

The Health Service Center offers a wide variety of health and safety promotion events organized by specialists in and outside of school based on the requests from students and faculties.

● Facilities

Students are welcome to visit the Health Service Center any time except during the annual medical checkup, to check one's body measurements such as height, weight, body fat, blood pressure, and eyesight. We also have a grip dynamometer and audiometer for use.

● Magazine

"Kyo no Kenko", "Eyo to Ryon", and other magazines are available at the Health Service Center.

● Patch Test for Alcohol

The Health Service Center offers an easy patch test to check how your react to alcohol. The test takes about 15 minutes.

● Medical Insurance Card

Please have your medical insurance with you in case of an emergency or a visit to a hospital outside of school.

Dear Freshman,

Students who will be enrolled in Tokyo Institute of Technology in the coming April or October are advised to confirm their medical record for the immunization for measles, rubella, varicella, and mumps.

If you have no history or any records of vaccinations, especially for measles and rubella, we advise you to confirm a doctor for the vaccination to be done before your admission.

Taking actions to protect yourself from all kinds of diseases and improve your health would certainly help you achieve your successful educational goals at Tokyo Institute of Technology.

● スタッフ

● 大岡山キャンパス

- ・所長 (兼任)
- ・教授 (学医、産業医、精神科医)
- ・特任教授 (産業医、内科医)
- ・教授 (カウンセラー、臨床心理学)
- ・講師 (カウンセラー、臨床心理学)
- ・客員教授 (非常勤内科医 月1回)
- ・非常勤カウンセラー 3名
- ・薬剤師
- ・看護婦 2名
- ・事務補佐員

● すずかけ台キャンパス

- ・准教授 (産業医、精神科医)
- ・特任教授 (カウンセラー、臨床心理学)
- ・非常勤医師 (内科医、月2回)
- ・非常勤カウンセラー 2名
- ・看護婦 2名
- ・事務補佐員

● Staff

● Ookayama Campus

- ・Director
- ・Professor: campus doctor, employment medical advisor, psychiatrist
- ・Professor: employment medical advisor, general physician
- ・Professor: counselor, clinical psychologist
- ・Lecturer: counselor, clinical psychologist
- ・Visiting professor: part time general physician, once a month
- ・3 part-time counselors
- ・Pharmacist
- ・2 nurses
- ・Clerk

● Surukakedai Campus

- ・Associate professor: employment medical advisor, psychiatrist
- ・Professor: counselor, clinical psychologist
- ・Part-time general physician: available twice a month
- ・2 part-time counselors
- ・2 nurses
- ・Clerk

● 保健管理センター所在地/Map

大岡山地区

Ookayama Area



すずかけ台地区 (すずかけ台分室) G4棟1階
Surukakedai Area 1F G4 building



2. 東京工業大学保健管理センター規則

○東京工業大学保健管理センター規則

平成 16 年 4 月 1 日

規則第 76 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、国立大学法人東京工業大学組織運営規則(平成 16 年規則第 2 号。以下「組織運営規則」という。)第 26 条第 2 項の規定に基づき、東京工業大学保健管理センター(以下「センター」という。)の組織及び運営等に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第 2 条 センターは、東京工業大学(以下「本学」という。)における保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び職員の健康の保持増進を図ることを目的とする。

(業務)

第 3 条 センターにおいては、次の業務を行う。

- 一 保健管理に関する実施計画の企画及び立案
 - 二 定期及び臨時の健康診断の実施
 - 三 健康相談及び健康指導
 - 四 メンタルヘルス相談
 - 五 心理カウンセリング
 - 六 学内の環境衛生及び感染症の予防についての指導及び援助
 - 七 救急処置
 - 八 労働安全衛生への協力
 - 九 保健衛生に関する啓発活動及び調査研究
 - 十 その他健康の保持増進についての必要な専門的業務
- 2 前項に掲げるもののほか、センターは関係部局等からの要請に応じ、医療技術の提供を行うことができる。

(組織)

第 4 条 センターに、次の職員を置く。

- 一 所長
- 二 教授
- 三 准教授
- 四 専任講師
- 五 学校医
- 六 事務職員(医療職を含む。)
- 七 その他必要な職員

(所長)

第 5 条 所長は、本学の専任の教授又は准教授をもって充てる。

2 所長は、センターの業務を総括する。

(所長の選考及び任期)

第 6 条 所長は、学長が選考する。

- 2 所長の選考は、次のいずれかに該当する場合に行う。
 - 一 所長の任期が満了するとき。
 - 二 所長が辞任を申し出たとき。
 - 三 所長が欠員になったとき。
- 3 所長の選考は、前項第1号に該当する場合は、任期満了の日の1か月前までに、前項第2号又は第3号に該当する場合は、速やかにこれを行う。
- 4 所長の任期は、2年とし、重任、再任を妨げない。
- 5 所長が任期満了前に辞任し、又は欠員になった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

第7条 削除

(特定有期雇用教員)

第8条 第4条第7号の職員は、特定有期雇用教員(教授、准教授、講師又は助教に相当する特定有期雇用の職員をいう。)として雇用することができる。

2 特定有期雇用教員が、授業又は研究指導若しくはその補助(以下「授業等」という。)の担当候補者となった場合は、センターにおける業務の遂行に支障のない範囲内で、所長が許可したときは、授業等を担当することができるものとする。

(運営委員会)

第9条 センターに、組織運営規則第38条第2項の規定に基づきセンター運営委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、センターの運営に関する具体的な方策その他重要事項について審議し、及び国立大学法人東京工業大学教員の採用及び研修等に関する規則(平成16年規則第13号。以下「教員規則」という。)の規定によりその権限に属させられた事項を行う。

(委員会の組織)

第10条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 第4条第1号から第5号までに掲げる者
- 二 大学院理工学研究科理学系教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 三 大学院理工学研究科工学系教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 四 大学院生命理工学研究科教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 五 大学院総合理工学研究科教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 六 大学院情報理工学研究科教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 七 大学院社会理工学研究科教授会構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 八 大学院イノベーションマネジメント研究科構成員のうちから教授会が選出した者 1人
- 九 各研究所教授会構成員のうちから各教授会が協議により選出した者 1人
- 十 本学の教授又は准教授のうちから学長が委嘱した者 若干人
- 十一 学生相談室長
- 十二 事務局長

2 前項第2号から第10号までの委員の任期は、2年とし、重任、再任を妨げない。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会の運営)

第 11 条 委員会に委員長を置き、所長をもって充てる。

2 委員長は、委員会の議長となり、委員会を主宰する。

3 議長に事故があるときは、議長の指名する者が、その職務を代行する。

(定足数)

第 12 条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 教員規則の規定によりその権限に属させられた事項の審議を行うときは、第 4 条第 5 号及び第 10 条第 1 項第 12 号の委員は、前項の委員の数に加えない。

3 出張者及び長期病休者は、第 1 項の委員の数に加えない。

(議決)

第 13 条 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決すところによる。

(委員以外の出席)

第 14 条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させることができる。

(事務)

第 15 条 委員会の事務は、学務部学生支援課において処理する。

(雑則)

第 16 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

1 この規則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

2 この規則施行後、最初に所長となる者の任期は、第 6 条第 4 項の規定にかかわらず、平成 17 年 3 月 31 日までとする。

3 この規則施行後、最初に任期の定めのある委員となる者のうち、半数の委員の任期は、第 9 条第 2 項の規定にかかわらず、平成 17 年 3 月 31 日までとする。

附 則(平 17.3.31 規 18)

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平 17.10.24 規 76)

この規則は、平成 17 年 11 月 1 日から施行する。

附 則(平 19.1.12 規 8)

この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平 22.4.2 規 49)

この規則は、平成 22 年 4 月 2 日から施行し、改正後の東京工業大学保健管理センター規則の規定は、平成 22 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(平 26.3.6 規 13)

この規則は、平成 26 年 3 月 6 日から施行する。

附 則(平 27.3.6 規 18)

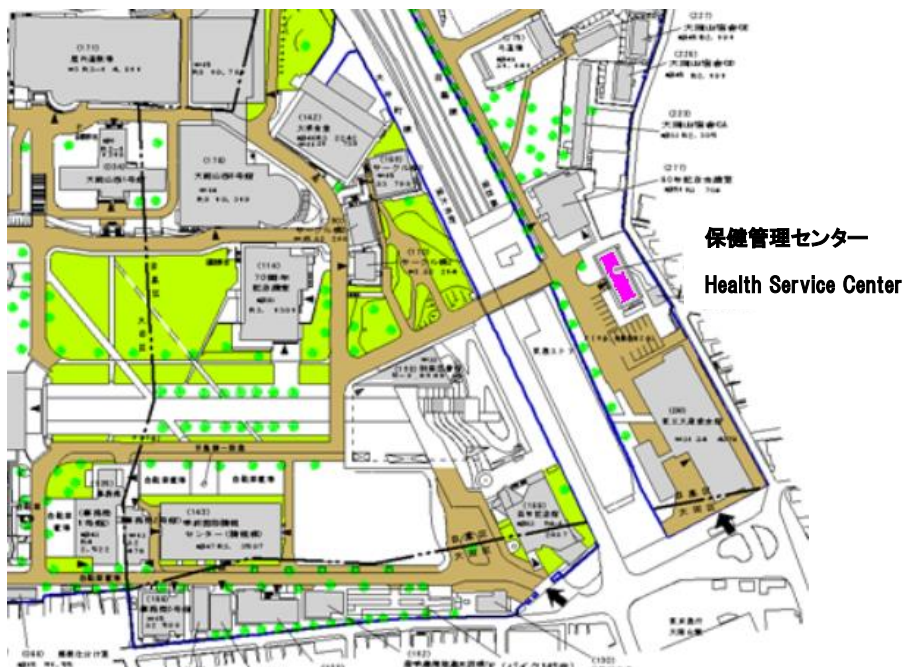
この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

3. 保健管理センターの施設および設備

(1) 保健管理センター所在地

東京工業大学 大岡山キャンパス

〒152-8550 目黒区大岡山 2-12-1

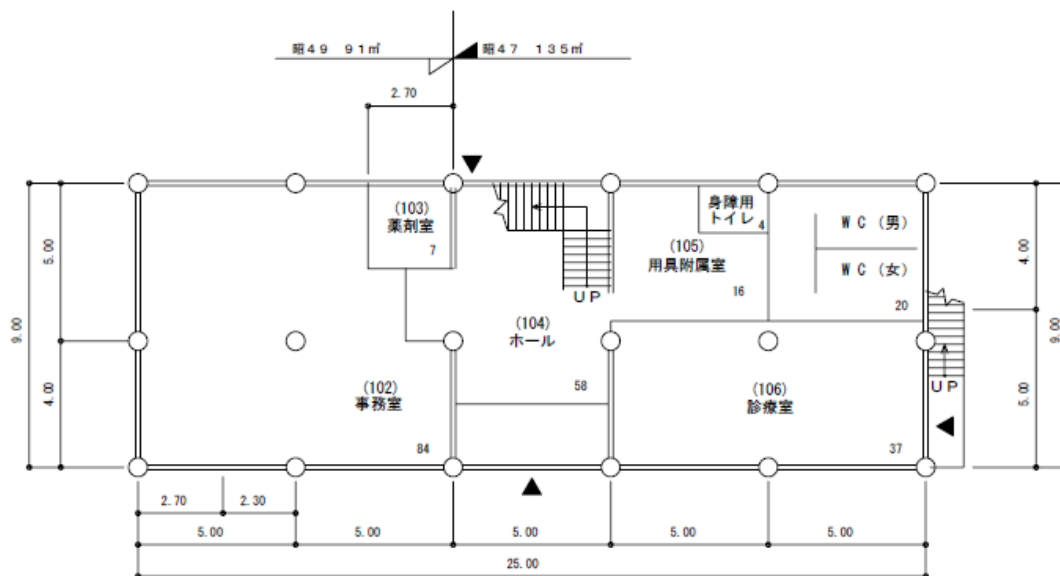


東京工業大学 すずかけ台キャンパス

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259

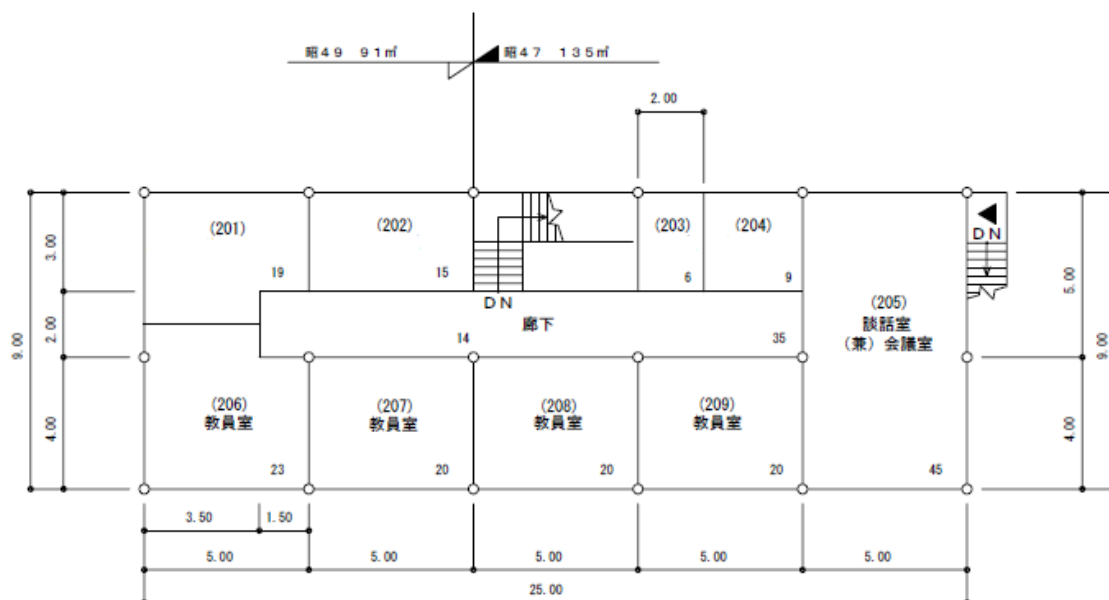


(2) 保健管理センター平面図



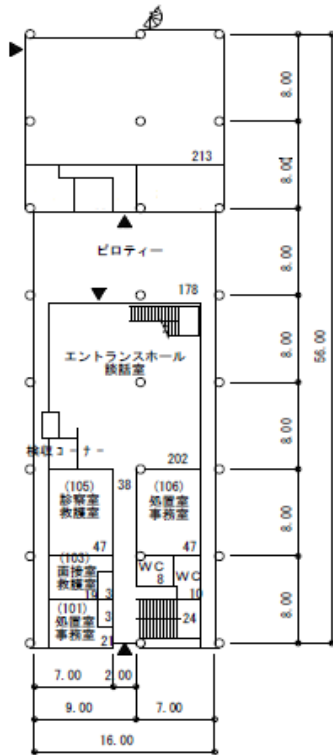
1階平面図 1/200 床面積226㎡

保健管理センター 1階

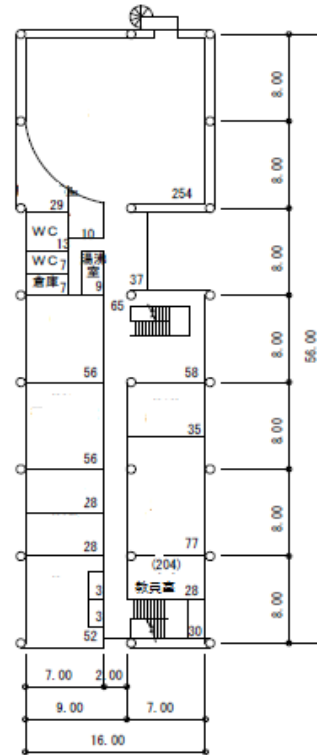


2階平面図 1/200 床面積226㎡

保健管理センター2階



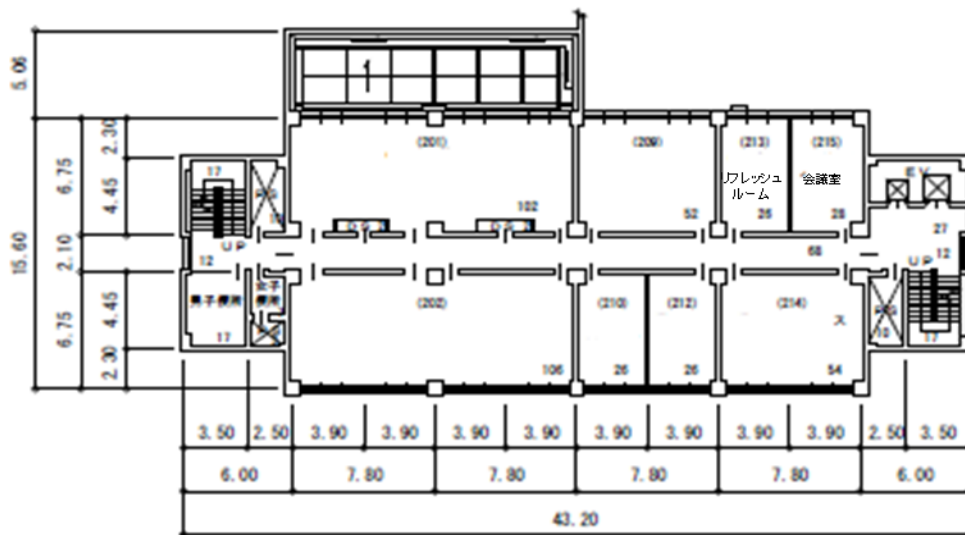
1階平面図 1/600



2階平面図 1/600

保健管理センターすずかけ台分室 1階(G4棟)

保健管理センターすずかけ台分室 2階(G4棟)



2階平面図 1/500

保健管理センターすずかけ台分室 教員室 2部屋、リフレッシュルーム、多目的室 (G2棟)

(3) 主要設備

大岡山地区

医療用機械器具		
身長計		1
身長体重計	タニタ WB - 510	1
体脂肪計	タニタ	1
自動視力計	キヤノン CV - 20	1
〃	NIDEK NV-300	6
握力計		3
X線写真観察器	千代田メディカル	3
全自動血圧計	オムロンコーリン BP - 203 RVⅢ	1
	HBP - 203 RV - 3B	3
電子血圧計	TERUMO	6
携帯型心電計	オムロンHCG-801	1
パルスオキシメーター	NISSEI B0-650	3
オージオメーター	ヤガミYN - 2S	3
高圧蒸気滅菌器	エルクレーブ・フルオート MAC-580	1
殺菌線消毒保管庫	DM-90ヤガミ	1
自動分包器	昭和5型	1
自動上皿天秤		1
松葉杖		6
車椅子		3
担架		1
製氷機	SANYO	1
休養ベッド		2
事務用機械器具		
健康診断管理システム	東芝メディカル	1
デスクトップパソコン	lenovo	2
〃	富士通	2
ノートブックパソコン	Panasonic	2
コピー機	ApeosPort - IV C4470 富士ゼロックス	1
液晶プロジェクター	Panasonic	1
モバイルスクリーン	Sanwa Supply	1
食品サンプルセット		1
自転車	ブリヂストン他	3
災害時用品		
救急箱	SF救急箱1号	4
〃	SF救急箱6号	4
衛生材料セット		6
輸液セット等		1
図書・雑誌		
毎日新聞		1
きょうの健康		1
栄養と料理		1
今日の治療薬2014		1

すずかけ台地区

医療用機械器具		
体重計		1
身長体重計	タニタ WB - 510	1
体脂肪計	タニタ	1
自動視力計	キヤノン CV - 20	4
握力計		1
X線写真観察器	LT3K 森山X線用品	1
全自動血圧計	オムロンコーリン HBP-203 RV-3B	4
電子血圧計	TERUMO	3
携帯型心電計	オムロンHCG-801	1
オージオメーター	ヤガミYN - 2S	1
パルスオキシメーター	NISSEI B0-650	2
殺菌線消毒保管庫	DM - 90 ヤガミ	1
松葉杖		3
車椅子		2
担架		1
製氷機	SANYO	1
休養ベッド		2
事務用機械器具		
健康診断管理システム	東芝メディカル	1
デスクトップパソコン	lenovo	1
	富士通	1
	Dell	1
ノートブックパソコン	Panasonic	3
コピー機	AeosPort-IVC4475	1
	富士ゼロックス	1
液晶プロジェクター	Panasonic	1
自転車	ブリヂストン	1
図書・雑誌		
きょうの健康		1
今日の治療薬2014		1

4. 関係職員名簿（平成26年度）

(1) 保健管理センター運営委員会委員

保健管理センター	所長（併任）	中村 聡
〃	教授	齋藤 憲司
〃	教授	安宅 勝弘
〃	准教授	丸谷 俊之
大学院理工学研究科（理学系）	教授	長井 嗣信
大学院理工学研究科（工学系）	教授	高原 弘樹
大学院生命理工学研究科	教授	岩崎 博史
大学院総合理工学研究科	准教授	錦澤 滋雄
大学院情報理工学研究科	准教授	十代田 朗
大学院社会理工学研究科	教授	桑子 敏雄
大学院イノベーションマネジメント研究科	教授	宮崎 久美子
附置研（原子炉工学研究所）	教授	中村 浩之
留学生センター長	教授	須佐 匡裕
学生相談室長	教授	熊井 真次
事務局長		丹沢 広行
学務部長		松本 胤明
学生支援課長		青木 彰

(2) 保健管理センター職員

所長（併任）	教授	中村 聡
学校医・大岡山地区・田町地区産業医	教授	安宅 勝弘
カウンセラー	教授	齋藤 憲司
医師・すずかけ台地区産業医	准教授	丸谷 俊之
学校医・大岡山地区産業医	特任教授	長尾 啓一
医師	客員教授	岸 幸夫
〃	非常勤講師（すずかけ台）	洞口 亜佐美
カウンセラー	特任教授（すずかけ台）	道又 紀子
〃	講師	毛利 眞紀
〃	非常勤講師	高野 久美子
〃	〃	尾崎 啓子
〃	〃	相澤 直子
〃	〃（すずかけ台）	伊藤 直樹
〃	〃（すずかけ台）	山本 慎哉
看護師		山崎 万智子
保健師（※1）		貝塚 真美子
保健師（※2）		黒瀬 愛子
保健師（※1の代替期間雇用）		上名主 望
保健師（※2の代替期間雇用）		伊澤 貴美子
看護師（非常勤）		細井 佐津子
保健師（非常勤）		佐藤 和子
薬剤師		樋田 伸子

関係事務職員

学務部長	事務職員	松本 胤明
学生支援課長	〃	青木 彰
支援企画グループ長	〃	松永 修
事務補佐員	〃	川村 香緒里
〃	〃	鈴木 訓子

(3) 保健管理センター歴代所長

大木 保夫	(昭46. 12~51. 3)
松野 尚夫	(" 51. 4~ 56. 3)
辻 茂	(" 56. 4~ 58. 3)
稲田 祐二	(" 58. 4~ 62. 3)
中瀬 明男	(" 62. 4~ 63. 3)
森川 陽	(" 63. 4~ 平1. 3)
坂田 勝	(平 1. 4~ 3. 3)
岡部 平八郎	(" 3. 4~ 5. 3)
永田 一清	(" 5. 4~ 7. 3)
長松 昭男	(" 7. 4~ 9. 3)
梶内 俊夫	(" 9. 4~ 11. 3)
綱島 滋	(" 11. 4~ 13. 3)
小林 彬	(" 13. 4~ 17. 3)
加藤 雅治	(" 17. 4~ 21. 3)
酒井 善則	(" 21. 4~ 23. 3)
中村 聡	(" 23. 4~ 27. 3)

東京工業大学保健管理センター年報 No. 42

平成 27 年 10 月 発行

編集・発行 東京工業大学保健管理センター
〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1